



公立置賜長井病院 地域連携だより

令和7年12月 発行

令和7年7月と10月に「もしものとき」を考える「きっかけ」となるようにと市民公開講座を開催しました。ほんの一部ではありますが、いただいた感想を報告させていただきます。



「もしバナカード」というカードゲームを通し、参加者それぞれが自分の価値観や思いを見つめなおし、話しあう場となりました。



60歳代から80歳代の方の参加があり、ご夫婦で参加された方もいました。今まで「もしものとき」を想像したことがない方が多く、また配偶者の事は分かるが改めて自分の事を考える機会が今までなかったと話される方もいました。



参加者からいただいた声・・・

「知らない人達と人生観を話しあえたのが良かった」
 「自分の気持ちを再確認することができてよかった」
 「大事なことなのにあまり考えないようにしていた」
 「自分の思い（考え）を家族に伝えるようにしたい」



最期の時まで自分らしい選択が出来るよう、
自分の大事にしてきた価値観や思いを見つめなおし、身近な人に伝えておくことが大切です。今後もこのような「きっかけ」を作れるような機会を企画していきたいと思っています。ご参加くださいました皆様ありがとうございました。

